

医歯学総合研究科

大学院セミナー

(医歯学研究講義認定)

新規治療戦略の創出を目指した幹細胞 および神経回路研究

講師: 小坂田 文隆 先生

名古屋大学 大学院創薬科学研究科 細胞薬効解析学分野 准教授

日時: 11月15日(月曜日) 16:30 ~ 18:00

場所: 南九州先端医療開発センター セミナー室

*** オンライン (Zoom) 同時開催 ***

オンラインでの参加をご希望される方は、下記 URL・QRコードより
事前に参加申し込みをお願いいたします。参加用 URL・ミーティング ID・
パスワードをメールでお知らせいたします。

【 神経筋生理学分野 HP 新着情報 】

<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~physiol2/news/newsn.cgi?50>



動物は、感覚器官を通して得た周囲の環境情報を統合し、状況に応じて適切な行動を選択する。特にヒトを含む哺乳類において、多くの行動判断は視覚系から得られる情報に依存しており、視覚が障害されると我々の Quality of Life は著しく低下する。先進国で失明原因上位の網膜変性疾患である加齢黄斑変性に対する治療戦略として、我々はヒト多能性幹細胞 (iPS 細胞) 由来の網膜色素上皮細胞を用いた細胞医薬品 (再生医療等製品) の開発を目指している。さらに、脳機能の神経回路レベルでの理解が新たな治療戦略の創出につながると期待して、視覚と運動の連関メカニズムの解明に取り組んでいる。本講演では、生体機能の理解と新規治療戦略の創出を目指した異分野融合研究を紹介する。

大学院生向けのセミナーですが、教員、医員、学生の皆様のご来聴も歓迎します。

問合せ先: 神経筋生理学分野 田川義晃 (内線 5234)